

ジャパネット杯 平成27年度 第39回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

女ハ

男子 女子 3 回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 グリーンアリーナ神戸 A コート

チーム名	総得点		総得点	チーム名	
明光学園	21	12	—	10	星城
		9	—	8	
		—			
		—			
		—			
		7mTC			

開始早々、双方センターからのディスタンスシュートの応酬で点を取り合う互角のスタート。その後

は明光は9番尾辻のカットイン、7番藤田の7mスローなどで得点。対する星城は相手の高いディフ

ェンスをかいくぐっての4番向井の4得点で明光にリードを許さず20分が経過。前半残り10分から

明光10番川畑の連続得点などで一時リードを4点に広げたが、星城も粘りを見せ2連続得点で前半は

12-10の2点差で終了。

後半は序盤から星城が追い上げを見せ、7分で3点を挙げ、同点に追いつく。明光は3番安田のロン

グで突放すも、この間に星城はキーパー平松が好セーブを続ける中で、4連続得点で逆転し試合の流

れを引き寄せたかにみえたが、後半残り10分から明光は3番安田のサイドシュートを皮切りに5連続

得点で一気に再逆転し、その後の相手の反撃を1点におさえて、21-18の3点差で勝利し、昨日に続

いての接戦をものにした。

2016年 3月 26日

記載者氏名 潮海克郎

ジャパネット杯 平成27年度 第39回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

女二

男子 女子 3 回戦 ・準々決勝 ・準決勝 ・決勝

会場 グリーンアリーナ神戸 B コート

チーム名	総得点		総得点	チーム名
神戸星城	21	9	15	県立華陵
		12	13	
		7mTC		

3回戦、いまひとつ調子でない神戸星城に対し、県立華陵は前半5分で連続4得点をした。神戸星城はタイムアウトを取り立て直しをはかろうとするが、県立華陵の4番福本、8番吉田の連続得点で差が5点に広がった。前半11分過ぎに県立華陵が退場により1人少なくなってしまうが、神戸星城は数的優位を活かすことができず、逆に差を広げられてしまった。前半16分過ぎから神戸星城はディフェンス2人をセンターライン付近まで出して県立華陵にプレッシャーを与え、一時は2点差まで詰めたが、オフェンス時のミスが目立ち、県立華陵の連続得点で差が7点まで広がった。神戸星城は2回目のタイムアウトを取り巻き返しをはかったが前半終了時では5点差までしか詰められなかった。

後半も神戸星城は県立華陵の0-6ディフェンスに対して攻めあぐみ、逆に県立華陵は2番岡崎、3番山本、4番福本、5番上尾、7番湯浅の得点により後半13分過ぎには差が12点まで広がった。その後は両チームともミスによりなかなか得点できない時間帯が続いた。後半25分過ぎから神戸星城が3連続得点するなど徐々に差を詰めたが、最後は県立華陵が7点差で勝利をおさめた。

2016年 3月 26日

記載者氏名 真瀬田 英雄

戦 評 用 紙

男子

男子・女子 2 回戦 ・準々決勝 ・準決勝 ・決勝

会場 神戸市立中央体育館 コート

チーム名	総得点		総得点	チーム名	
大阪体育大学浪商	32	20	—	8	春日丘
		12	—	17	
		—			
		—			
		—			
		7mTC			
			25		

前日、瓊浦との1点差の激戦を制した浪商と、小松工業との接戦に勝利した春日丘とのブロック覇者同士の対戦。浪商スローオフで試合開始。浪商8番松下のサイドシュートで先制するも春日丘4番服部の長身を生かしたミドルで応戦。1-2-3DFを敷く浪商に対し、間に切り込んでポストを使う攻撃の春日丘。しかし、浪商の攻撃的なDFに春日丘の攻撃は寸断され、浪商6番阿南・8番鷲谷のパスカットからの速攻などで着々と加点。たまたま春日丘は2度のタイムアウトを要求するが、終始浪商ペースで試合は進み12点差で前半が終了した。

後半に入り、春日丘は4番服部から5番ポスト柴田への連携、DFをポストに意識させてのサイドシュートなどで流れを手繰り寄せ、春日丘ペースに。春日丘キーパーの好セーブ連発、連続得点の時間帯が続く。積極的な春日丘の攻撃に、浪商は後半3名の退場者を出す。しかし、後半の春日丘の猛烈な追い上げも届かず、浪商が準々決勝に駒を進めた。

平成 28 年 3 月 26 日

記載者氏名 沖野 勝洋

